

結果のまとめ

**平成22年度学校評価
『教育活動アンケート』**

**生 徒
保 護 者
職 員**

宮城県石巻商業高等学校
〒986-0031 石巻市南境字大樋 20 番地
電話(0225)22-9188
Fax(0225)22-9189
<http://www.sekisyo.myswan.ne.jp>

はじめに

今年度も「学校評価」にご協力を頂きありがとうございました。本校では、この評価結果を元に学校評価委員会で審議し、よりよい学校づくりに努めています。

本年度も部活動に関し、多くの場面で保護者や地域の方々、卒業生から多くの励ましとねぎらいの言葉を頂きました。おかげで運動部・文化部ともに数々の成果をあげることができました。生徒がよりよい環境で様々な活躍ができるよう、学校としても生徒一人ひとりの活動を全面的にバックアップしていきたいと思ひます。

今後ともご協力を宜しくお願いいたします。

アンケート調査分析結果

今回の学校評価アンケートは、「そう思う」「大体そう思う」を肯定的な意見とし、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的な意見として分析しました。

生徒の肯定的な意見が高い項目をあげると、「部活動が活発に行われている」(90%)「挨拶マナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている」(87%)「学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている」(72%)「学校生活が充実している」(70%)となりました。

保護者に関しては、「部活動が活発に行われている」(87%)「挨拶マナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている」(84%)「学校生活が充実している」(81%)「有意義な学校行事がある」(78%)「学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている」(75%)でした。

これらの項目から、生徒は部活動を通し目標に向かって努力することの意義や、生活の基盤である、挨拶やマナーなど基本的生活習慣の重要性を意識することにより充実した学校生活を送れていることが伺えます。

しかし、学習活動において、「学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている」という質問項目が昨年 61%から 58%と若干数値が下がっています。この結果を踏まえ、生徒一人ひとりの実態に応じた指導を行い各教科担当者間で連携を図り、生徒の「夢の実現」を全面的にバックアップできる体制づくりを検討していきたいと思ひます。また、なかなか改善が見られないのが、「学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている」でした。生徒は 72%と評価が高いのに対して保護者は 62%と低く、生徒と保護者間の差は 10%にもなります。現在の学校情報の提供は、紙媒体によるプリントの配布と、HP によるネット配信の 2 種類の方法で行われています。ネット配信についてはブログによる掲示になっており、利用の仕方などをプリントで配布をしてはいるものの、携帯電話の機種によって操作方法が困難であるのご意見を頂きました。また、同様の方法により緊急連絡を行っているため、「災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。」も保護者の評価は 42%と低くなっていると推測されます。これらについては連絡方法についての検討を行い、迅速な改善に努めたいと思ひます。

保護者の皆様にはご多用の中アンケートの回答にご協力を賜り、誠にありがとうございました。また、皆様のおかげで貴重なご意見がたくさん集まりましたこと、重ねてお礼を申し上げます。今回のアンケートの結果をもとに生徒の夢をバックアップし、地域に貢献できる学校づくりを目指して行きたいと思ひます。

| | |
|----------|--|
| 軟式野球部 | 東北大会出場 |
| 陸上競技部 | 東北大会出場 |
| 男子バレー部 | 県大会ベスト 8 (2 年連続) 春高バレー宮城県大会出場 |
| 卓球部 (男子) | 県大会ベスト 8 (団体) 県大会 6 位 (ダブルス) 県大会 16 位 (シングルス) 東北大会出場 |
| ソフトテニス部 | 県新人大会ベスト 16 |
| カヌー部 | 県大会 カヤックシングル 2 位 カヤックフォア 3 位 カナディアンシングル 1・2・3 位 カナディアンペア 1・2 位 カナディアンフォア 1 位 東北大会 カヤックフォア 6 位 カナディアンシングル 5 位 カナディアンペア 4 位 カナディアンフォア 2 位 インターハイ カナディアンフォア 5 位 |
| 柔道部 | 県大会 男子団体ベスト 16 東北大会出場 |
| 剣道部 | 県大会女子個人ベスト 16 県新人大会男子団体ベスト 8 |
| 弓道部 | 県新人大会 3 位 東北大会出場 |
| コンピュータ部 | 県大会出場準優勝 (団体) 全国大会出場 (個人) |
| 吹奏楽部 | 全日本吹奏楽コンクール地区大会銀賞 |
| 簿記部 | 県大会準優勝 (団体) 全国大会出場 (団体) |
| 珠算部 | 県大会団体総合優勝 全国大会 読上暗算優勝 読上算優勝 |

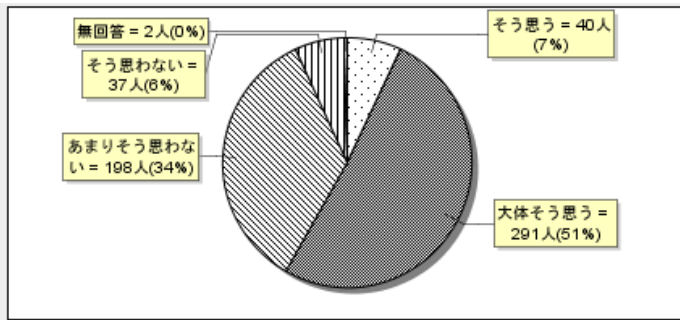
学習活動について

本校では、生徒の希望進路を実現するために次のような教育活動を実施しています。一年次では一般教科と基礎・基本的な商業科目を学習します。商業科目においては二年次から実施される進路に応じた類型（コース）を選択するため、商業科目に関する基礎・基本となる学習を行っています。

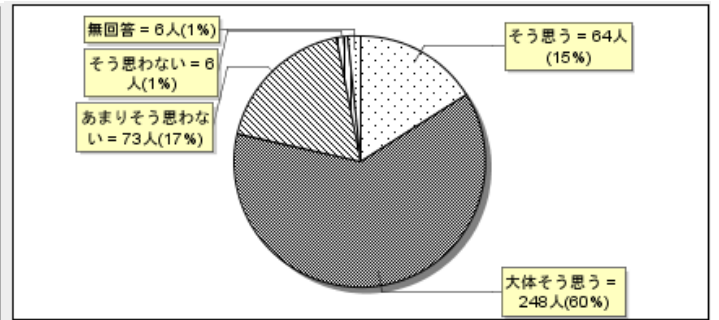
「学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている」という質問項目では、平成19年度から、57%、67%、61%、今年度が58%でした。今年度の数値を年次に分けると1年次が51%、2年次が60%、3年次が63%となっており、1年次が低下しています。1年次が低下したのは今年度より、就職や進学に対応したより高度な授業内容にシフトしたからだと思われます。この課題については、教科担当者間で授業の展開手法を検討しています。

質問No.1. 学ぶ意欲を引きだし、学力を身に付けられるような授業が行われている。

(生徒)



(保護者)



生徒指導について

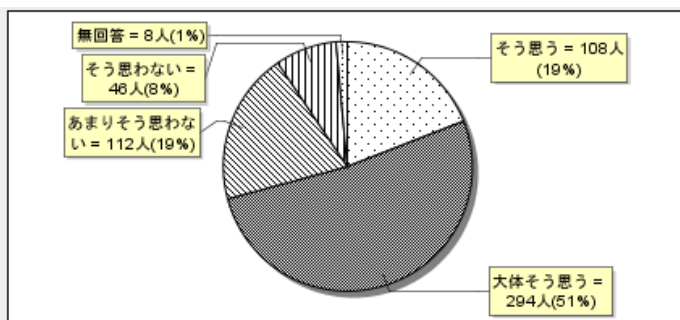
生徒指導に関しては、「学校生活は充実している」という質問項目では、生徒70%・保護者81%と高い評価を得られています。この要因として着目した項目は次の3項目が挙げられます。

- | | | |
|-------------------------------------|--------|---------|
| ○ 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている | 生徒 87% | 保護者 84% |
| ○ 部活動は活発に行われている。 | 生徒 90% | 保護者 87% |
| ○ 有意義な学校行事がある | 生徒 69% | 保護者 78% |

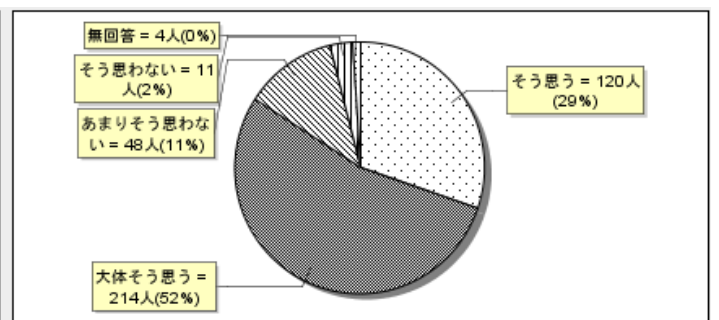
これらのことから、社会生活に必要な自主・自立の精神が形成され、また学校行事などが生徒の心身の育成を支えていることが分かりました。今後も片寄った指導をするのではなく様々な視点に立って学校運営を検討していきたいと思えます。

質問No.12. 学校生活は充実している。

(生徒)



(保護者)



進路指導について

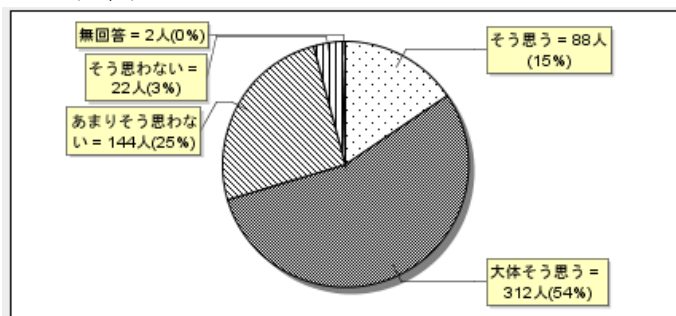
今年度12月末現在の全国就職内定率は77.9%（昨年74.8%）、宮城県では66.4%（昨年62.9%）といずれも昨年度を若干上回りましたが、依然として低い数値となっています。本校での3月上旬現在の決定率は、就職84.4%でした。他の進路内訳としては、公務員が5名、四年制大学・短期大学50名（国立大学2名）、各種専門学校45名であり、全体の進路決定率は98%となっています。

現時点において全国平均と比べるといずれの内定率も上回っていますが、あくまでも進路決定率100%を目指し進路指導を継続して行きたいと思えます。また、このように高い進路決定率を保つことが出来ているのは、地域と連携して行われている進路支援推進委員会の方々のご理解とご支援のおかげであり、深く感謝申し上げます。

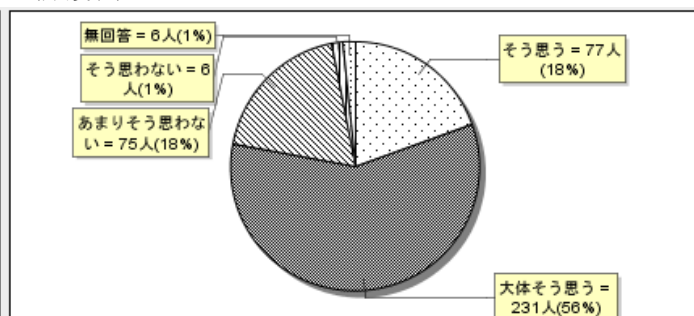
本校では、家庭・地域との連携を深めながら進路指導を進めています。また、進路指導部ではいち早く職場開拓や進学対策にあたり、生徒が積極的に進路意識を持ち行動できるよう、様々な場面で情報を提供しています。

質問No.3. 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。

(生徒)



(保護者)

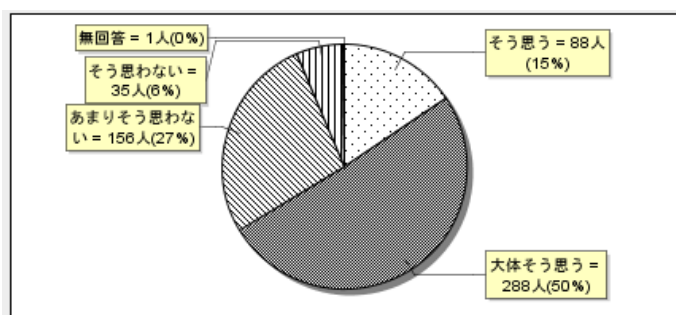


その他について

「学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる」の項目の評価は、生徒が65%、保護者が74%でした。代表的な取り組みとして今年で3年目となる「高校生講師による簿記入門講座」が挙げられます。今年度は、2月14日から2月18日までの5日間で午後6時から8時までの2時間で実施しました。内容は日本商工会議所主催の簿記検定試験3級の範囲で、12名の一般の方々に参加して行われました。生徒は、事前に授業内容などを綿密に打合せをしリハーサルを繰り返しながら、日々改善し授業を行いました。初日は戸惑いも見えましたが、参加者に暖かく見守られたことで、日を追うごとに表情には自信が見られました。その結果、講座は好評に終わりました。実際に講座受講後検定試験を受験される方からは、「今まで独学で約1カ月勉強してきましたが、講習会で基本を教わることができ、今まであやふやだった所が分かってすごく良かったです。試験頑張ります。ありがとうございます。」という意見を頂きました。生徒も成長が著しく、さらに上級の資格取得のため日々遅くまで勉強をしています。

質問No.7. 学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

(生徒)



(保護者)

